

# 合同記者会見説明資料

---

**国土交通省 中部運輸局**  
**令和7年12月11日**

## 【自動車使用者・道路運送事業者向け】

### ①「雪道での立ち往生に注意！」

～大型車の冬用タイヤとチェーンについて～

### ②「冬用タイヤの溝深さに注意！」

～大型車の冬用タイヤに関する使用上の注意点～

## 【荷主・道路運送事業者向け】

### ③ドライバーの命と大切な荷物を守るために！

異常気象時は運行中止も視野に・・・

## 【運送事業者向け】

### ④年末年始の輸送等に関する安全総点検

（令和7年12月10日～令和8年1月10日）

## 【公共交通利用者向け】

### ⑤公共交通機関の運休、遅延について

## 【訪日外国人旅行者向け】

### ⑥参考となるWEB情報等

# ①「雪道での立ち往生に注意！」 ～大型車の冬用タイヤとチェーンについて～

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

いのちとくらしをまもる  
防災減災

Press Release

令和7年11月20日  
物流・自動車局  
貨物流通事業課  
安全政策課  
審査・リコール課  
自動車整備課

## 物流・自動車局での大雪時の大型車立ち往生防止対策について ～今冬の立ち往生の発生を抑止するために～

物流・自動車局では、令和2年12月以降の大雪により、関越道、北陸道等において多くの大型車両が立ち往生したことで、大量の車両が路上に滞留する事案が発生したことを踏まえ、今冬も、①車両対策（冬用タイヤの装着、チェーンの装着方法の事前確認、携行及び早めの装着の徹底）、②運送事業者対策（輸送の安全を確保するために必要な措置の実施、運輸局による指導・監査）、③荷主対策（荷主への周知体制の確立）を3つの柱とする大雪時の立ち往生防止対策を実施しています。

運送事業者や自動車使用者の皆様におかれましては、改めて下記注意点をご確認の上で、冬期の走行に万全を期して頂きますようお願いいたします。

### ① 車両対策：自動車ユーザーの皆様へ

- 積雪・凍結路では、必ず適切な冬用タイヤの装着をお願いします。
- また、運行前に冬用タイヤの溝深さが新品時の50%以上残っていることを、「プラットホーム」で確認をお願いします。
- チェーンの装着方法の事前確認、携行及び立ち往生する前の早めの装着をお願いします。

### ② 運送事業者対策：トラック・バス事業者の皆様へ

- 年末年始の輸送等に関する安全総点検<sup>※</sup>の実施項目「6. 大雪に対する輸送の安全確保の実施状況」について、重点的に確認をお願いします。
- 運送事業者は、大雪時等輸送の安全の確保に支障を生ずるおそれがあるときは、運行の中止等の指示、冬用タイヤの溝の深さ、滑り止めの措置が講じられていることの確認等、輸送の安全を確保するために必要な措置を講じることが必要です。
- 雪道において、悪質な立ち往生事案が発生した場合は、監査で事実関係を確認した上で、講じた措置が不十分と判断されれば行政処分の対象となります。

※ [https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha\\_tk2\\_000003.html](https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000003.html)

### ③ 荷主対策：荷主の皆様へ

- 大雪などの異常気象による突発的な事象により、運送経路の変更や運送の中止など

の必要が生じ、その原因となった事象がやむを得ないと認められる場合には、運送経路の変更等を認めるよう、ご協力をお願いします。

- 大雪などの異常気象により、運送に支障を来すことが予め予想される場合には、配送拠点に留置する在庫の積み増しや、予定されていた配送時間の前倒し、運送可能域内での物資の融通を行うことにより、トラック事業者に対する急ぎの運送依頼を控えていただくようお願いします。

（その他）気象情報の活用

- 気象庁 HP の「今後の雪」も活用の上で、事前に天気予報をご確認ください。  
<https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>

【添付資料】

- ・【別紙1】『雪道での立ち往生に注意！』（パンフレット）
- ・【別紙2】『冬用タイヤの溝深さに注意！』（チラシ）

### 【お問い合わせ先】

（①関係）

審査・リコール課 鯖戸、田中  
代表：03-5253-8111（内線：42354）  
直通：03-5253-8597  
自動車整備課 松井、坂本  
代表：03-5253-8111（内線：42413）  
直通：03-5253-8599

（②関係）

安全政策課 本田、山本  
代表：03-5253-8111（内線：41615）  
直通：03-5253-8565

（③関係）

貨物流通事業課 篠塚、高橋、榊井  
代表：03-5253-8111（内線：41332）  
直通：03-5253-8575

運送事業者及び使用者の皆様へ



# 雪道での立ち往生に注意！

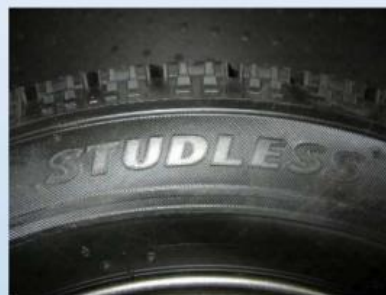
-大型車の冬用タイヤとチェーンについて-



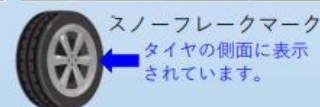
- ❶ 道路で大型車が立ち往生すると、**深刻な交通渋滞や通行止め**を引き起こします。
- ❷ 積雪・凍結路では、**必ず適切な冬用タイヤを装着**するとともに、**チェーンの携行・早めの装着**を心掛けてください。
- ❸ 交通渋滞等を引き起こした運送事業者等には監査を行い、**講じた措置が不十分と判断されれば処分の対象**となります。

## 冬用タイヤの選び方

- ❶ オールシーズンタイヤは、ちらつく程度の降雪で**路面と一部接触可能な積雪状況**を想定したタイヤです。
- ❷ 路面を覆うほどの**過酷な積雪路・凍結路**においては、**スタッドレス表記**(国内表記)又は**スノーフレックマーク**(国際表記)が表示されている冬用タイヤを**全車輪に装着**してください。



スタッドレス表記の例



スノーフレックマーク  
タイヤの側面に表示  
されています。

## 冬用タイヤの使用限度

- ❶ **溝深さが50%以上**残っていることを「**プラットホーム**」で確認しましょう。(一部海外メーカー品は除く)

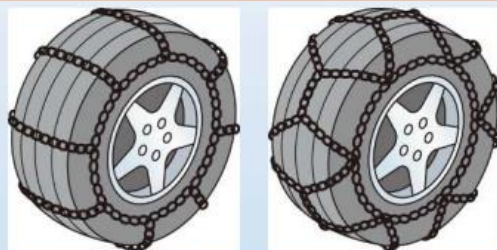


残り溝深さが「プラットホーム」に達している状態。冬用タイヤとして使用できません。



## チェーンの効果

- チェーンを**駆動輪に装着**すると、冬用タイヤより積雪・凍結路での**発進・登坂性能が向上**します。
- チェーンの**サイズや締め方が不適切**な場合、**タイヤとの間で滑りが生じ**効果が得られません。



大型車用金属チェーン

## チェーンの携行・装着

- 大雪警報が発表されるなど相当量の積雪**が見込まれる場合等にはチェーンを携行してください。
- 降雪時には、**立ち往生する前に早めのチェーン装着**を心掛けましょう。立ち往生した後の装着は極めて困難です。

## 性能限界

- 冬用タイヤ及びチェーンのいずれも**性能限界があり、万能ではありません**。例えば、車両の**バンパーに接触**するような**新雪の深い積雪路**では走行困難です。
- 運行前に道路・気象情報を確認し、**運行の可否や経路を検討**してください。

## 立ち往生が発生しやすい車両

- 以下の特徴を持つ車両は、積雪路等において**特に立ち往生が発生しやすい傾向**にあるので注意が必要です。

### 一軸駆動車



二軸駆動車に比べて駆動軸が空転しやすい。

### 連結車



トレーラー付近の積雪により走行抵抗が増大。

### 空荷状態



駆動軸に十分な荷重がかからず、発進性能が低下。

### 年式の古い車両



トラクションコントロール※等の機能が搭載されていない。

※発進時等に駆動輪の回転を制御し空転を低減する装置

「自動車を安全に使うためには」→

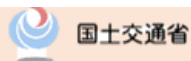
自動車を安全に使うための注意点を発信しています。



国土交通省  
自動車局 審査・リコール課



# ②「冬用タイヤの溝深さに注意！」 ～大型車の冬用タイヤに関する使用上の注意点～



## 冬用タイヤの溝深さに注意！

### -大型車の冬用タイヤに関する使用上の注意点-

- 道路で大型車が立ち往生すると、深刻な交通渋滞や通行止めを引き起こします。積雪・凍結道路においては、**必ず適切な冬用タイヤを装着**するなど適切な措置を講じてください。
- 交通渋滞等を引き起こした運送事業者等には監査を行い、**講じた措置が不十分と判断されれば処分の対象**となります。

積雪・凍結道路では、**冬用タイヤを全車輪に装着**

⇒ 冬用タイヤは全車輪に装着しないと**挙動が安定しません**。

冬用タイヤの**溝深さが新品時の50%以上**あることを確認

⇒ 溝深さ**50%**を示す「**プラットホーム**」で、**運行前に必ず確認**してください。（一部海外メーカー品は除く）

積雪・凍結道路での運行前に、**運転上の注意点を把握**

⇒ 積雪・凍結道路においては、  
・**低速ギアでゆっくり発進**  
・**坂道を登り終わるまでギアチェンジしない**  
など、運転操作の注意が必要です。



## プラットホームとは？

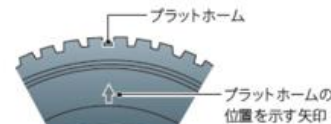
### ●プラットホームとは

日本国内における道路交通法施行細則等によって定められた冬用タイヤとしての使用限度の目安となる新品時の溝深さから50%の位置にあるゴムの盛り上がりを設置した部分をいいます。



### ●プラットホームの位置

プラットホームの位置を示す△がタイヤの両側面にそれぞれ周上4ヶ所以上に表示されています。



残り溝深さが「プラットホーム」に達している状態。冬用タイヤとして使用できません。

## 運転上の注意点

- ①**低速ギア**で**ゆっくり発進**し、タイヤを空転させない。
- ②急坂道では**登り終わるまで低速ギア**を使用し、ギアチェンジしない。
- ③**急発進**、**急加速**、**急旋回**及び**急停止**は**避ける**。柔らかくブレーキ。
- ④**カーブ**に入る前に**減速**する。速度は控えめ。十分な車間距離。
- ⑤冬用タイヤの**性能には限界がある**ので、運転時は細心の注意を払う。
- ⑥冬用タイヤを**乾燥路**や**湿潤路**で使用する場合は**走行速度に注意**する。



# ③ドライバーの命と大切な荷物を守るために！ 異常気象時は運行中止も視野に・・・

無理な輸送を  
強要されたら・・・

## 荷主 勧告 制度

出典：国土交通省

### 荷主勧告制度とは

「荷主勧告」は、貨物自動車運送事業法に基づき、トラック運送事業者の過剰輸送や過労運転防止措置義務違反等の違反行為に対し行政処分を行う場合に、当該違反行為が荷主の指示によるなど主として荷主の行為に起因するものと認められるときは、国土交通大臣が当該荷主に対し違反行為の再発防止のための適当な措置を執るべきことを勧告するもの。  
勧告を発出した場合には、当該荷主名及び事案の概要を公表します。  
また、法律に基づく勧告のほか、①勧告には至らないものの違反行為への関与が認められる荷主に対する「警告」、②関係機関からの法令違反情報等をもとに関係する荷主を特定し早期に働きかけを行う「協力要請」といった措置を適宜により行っています。

### こんなときは情報提供を！！

上記とは別に、貨物自動車運送事業法第1条第2に規定する違反原因行為に該当する荷主の行為の例として、「**輸送の安全確保義務違反**」を招くおそれのある異常気象時など、安全な運行の確保が困難な状況で運行を強要するような行為」も示しています。

輸送の安全を確保できないような運行を強要された場合には下記の国土交通省の「荷持ち・荷役・燃料価格上昇などに関する輸送実態把握のための意見等の募集窓口」のホームページや適正取引相談窓口へご提供ください。

### 無理な輸送を強要されたら、下記へ情報提供を！

### 荷持ち・荷役・燃料価格上昇などに関する輸送実態把握のための意見等の募集窓口

#### 方法1

QRコードを  
読み取り！



#### 方法2 ヤフー・グーグルの検索窓に下記の文字を入力して検索！

荷持ち・荷役・燃料価格上昇などに関する輸送実態把握のための意見等の募集

検索

#### 荷持ち・荷役・燃料価格上昇などに関する輸送実態把握のための意見等の募集について

国土交通省では、貨物自動車運送事業者及び荷主のみならず、これまで、「輸送実態の把握」、「適正取引の促進」、「働きかけ」等を実施してきました。これらの取組みに資する各施策、運送者、実態把握等の実施状況を行うため、荷持ち・荷役・燃料価格上昇などに関する意見等の募集窓口を創設しました。

#### 意見等の募集窓口

長期間の荷役や短期に食えない荷役業務（過労運転）、コンピュータ入出力業務に影響する輸送に関する情報（非合理的な運賃設定、運賃差等）となるような依頼、燃料費等のコスト増にかかる運賃、利益等の不当な差（差）などをお持ちの場合は、[こちらへ](#)情報をお寄せください。

#### 【お寄せいただく情報の取扱い】

- ・燃料費が割増しが上がったため、その分の値上げ交渉をしたが、（荷主）から「こっちも難しいんだ」と言われ断念した。
- ・〇年〇月〇日に（お困りの内容）について、（荷主）に対して申し入れ、相談等を行ったにもかかわらず、全く相手にされず改善がされていない。
- ・相対し、強迫め強制決定されるにもかかわらず、苦状が深刻化している。

#### ●お持ちの情報はこちらへ投稿ください

（「意見等の募集ページ」に移動します）

クリックすると  
投稿画面が開きます

### 国土交通省適正取引相談窓口

国土交通省 自動車部 貨物課	03-5253-8575	北陸運輸局 自動車交通部 貨物課	025-285-9154	中部運輸局 自動車交通部 貨物課	025-952-8037	中国運輸局 自動車交通部 貨物課	082-228-3438
北海道運輸局 自動車交通部 貨物課	011-290-2743	中部運輸局 自動車交通部 貨物課	052-952-8037	四国運輸局 自動車交通部 貨物課	087-802-6773		
東北運輸局 自動車交通部 貨物課	022-791-7531	近畿運輸局 自動車交通部 貨物課	06-6949-6447	九州運輸局 自動車交通部 貨物課	092-472-2528		
関東運輸局 自動車交通部 貨物課	045-211-7248	神戸運輸監理部 貨物課 輸送課	078-453-1104	沖縄総合事務局 運輸部 陸上交通課	098-866-1836		

# ドライバーの命と大切な荷物を守るために！ 異常気象時は運行中止も視野に・・・

台風等による異常気象時における無理な運行により、近年、事業用トラックの横転事故等が相次ぐなど、トラック運送事業の遂行に支障をきたす事案が散見されております。

台風等による被害発生が予測される場合には、国から示された「異常気象時における措置の目安」を基に、荷主・発荷主等とも連携を図りつつ、ドライバーの命と大切な荷物を守るための行動の実践に取り組みましょう。

なお、安全な輸送を行うことができないと判断したにもかかわらず、荷主等に輸送を強要された場合、国土交通省のホームページに設置する「意見等の募集窓口」や、最寄りの地方運輸局又は運輸支局等にその旨通報する手段が設けられています。

## 異常気象時における措置の目安

気象状況	雨の強さ等	気象庁が示す車両への影響	輸送の目安*
降雨時	20～30mm/h	ワイパーを速くしても見づらい	輸送の安全を確保するための措置を講じる必要
	30～50mm/h	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる（ハイドロプレーニング現象）	輸送を中止することも検討するべき
	50mm/h以上	車の運転は危険	輸送することは適切ではない
暴風時	10～15m/s	道路の吹きさらしの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける	輸送の安全を確保するための措置を講じる必要
	15～20m/s	高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる	輸送を中止することも検討するべき
	20～30m/s	通常の速度で運転するのが困難になる	輸送を中止することも検討するべき
	30m/s以上	走行中のトラックが横転する	輸送することは適切ではない
降雪時		大雪注意報が発表されているときは必要な措置を講じるべき	
視界不良（霧・濃霧）時		視界が概ね20m以下であるときは輸送を中止することも検討するべき	
警報発表時		輸送の安全を確保するための措置を講じた上、輸送の可否を判断するべき	

\* 輸送を中止しないことを理由に重く行政処分を行うものではないが、国土交通省が実施する監査において、輸送の安全を確保するための措置を適切に講じず輸送したことが確認された場合には、「貨物自動車運送事業者に対する行政処分等の基準」について（平成21年9月29日付け国土交通省73号、国土交通省77号、国土交通省87号）に基づき行政処分を行う。

出典：国土交通省自動車部貨物課課長室 ※この目安は令和2年2月28日現在。



国土交通省



全日本トラック協会

全国貨物自動車運送適正化事業実施機関

# ④ 年末年始の輸送等に関する安全総点検 (令和7年12月10日～令和8年1月10日)

大量の輸送需要が発生し、輸送機関等に人流・物流が集中する年末年始は、ひとたび事故等が発生した場合には大きな被害となることが予想されます。

そのため国土交通省では、陸・海・空の輸送機関等が安全対策の実施状況等を自主点検することにより、公共交通の安全を図るとともに、輸送機関等の安全に対する意識を高めることを目的とする「年末年始の輸送等に関する安全総点検」の取組を実施します。

## 安全総点検実施項目のうち 大雪に対する輸送の安全確保の実施状況 について(自動車交通関係)

★大雪警報等の気象情報や道路における降雪状況等を適時に把握することにより、運行経路の道路情報、道路規制情報、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行える体制を構築しているか。

★冬用タイヤの装着、チェーンの携行及び早めの装着の徹底を実施する体制を構築しているか。

★冬用タイヤの溝の深さが、タイヤ製作者の推奨する使用限度を超えていないことの確認を実施する体制を構築しているか。



**年末年始の輸送等  
安全総点検**

令和7年 12月10日(水)～令和8年 1月10日(土)

重点点検事項

- ✓ 安全管理の実施状況
- ✓ 災害時等の通報・連絡・指示体制
- ✓ テロ対策
- ✓ 感染症対策



- ◆ 今後の天候状況によっては、各公共交通に運休や、長時間にわたる運転見合わせが発生するおそれがあります。
- ◆ 今後の気象情報と各公共交通機関の運行状況にご注意ください。
- ◆ 天候によっては、計画が変更になる場合がありますので、最新の情報をご確認ください。
- ◆ 実際の運行状況は、各社ホームページでご確認願います。
- ◆ また、運転再開時のご利用に際しては、大変混雑する場合がございます。お時間に余裕を持ったご利用をお願いいたします。

## 主な鉄道各社

### JR東海

東海道・山陽新幹線運行状況 ([jr-central.co.jp](http://jr-central.co.jp))

在来線運行状況 ([jr-central.co.jp](http://jr-central.co.jp))

### JR西日本

JR西日本 West Japan Railway Company: トップページ ([westjr.co.jp](http://westjr.co.jp))

### 名古屋鉄道

名古屋鉄道: トップページ ([meitetsu.co.jp](http://meitetsu.co.jp))

### 近畿日本鉄道

近鉄列車運行情報 ([kintetsu.jp](http://kintetsu.jp))

## その他鉄道・路線バス、定期旅客船

### 中部運輸局

中部運輸局管内の公共交通機関(運行状況)ホームページリンク集 | 国土交通省

中部運輸局 ([mlit.go.jp](http://mlit.go.jp))

- 訪日外客等への災害情報提供（日本政府観光局）  
日本政府観光局（JNTO）にて、自然災害時等の非常時に役立つ各種情報提供が行われています。

### ○多言語コールセンター「Japan Visitor Hotline」

対応範囲：病気、災害等、非常時のサポートおよび一般観光案内

対応言語：英語・中国語・韓国語

サポート対象：訪日旅行者からの直接お問い合わせ

（原則として三者間通訳や予約代行等には対応いたしません）

電話番号：050-3816-2787（365日24時間対応）

### ○公式X（旧Twitter）・微博（Weibo）アカウント「Japan Safe Travel」

自然災害に関する警報・注意報、各交通機関の交通障害、感染症や  
熱中症の注意喚起など訪日中の旅行者の安心・安全につながる情報を  
配信しています。

対応言語：英語(X)、簡体字(微博)

URL(X)：<https://twitter.com/JapanSafeTravel>

URL(微博)：<https://weibo.com/u/7385501623>

### ○JNTOグローバルウェブサイト

外国人旅行者向けウェブサイト内に、災害関連情報を集約したページを設けています。

対応言語：英語

URL：<https://www.japan.travel/en/news/JapanSafeTravel/>

[多言語ウェブサイト・SNS一覧](#)

JNTO日本語ウェブサイトには、自然災害関連情報、復興プロモーション情報は掲載しておりません。

日本語での自然災害関連情報は、国土交通省の災害・防災情報をご覧ください。

[国土交通省 災害・防災情報](#)

※詳しくはコチラ➡ [https://www.jnto.go.jp/jpn/projects/visitor\\_support/safetravelinfo.html](https://www.jnto.go.jp/jpn/projects/visitor_support/safetravelinfo.html)





## プッシュ型情報発信アプリ「Safety tips」

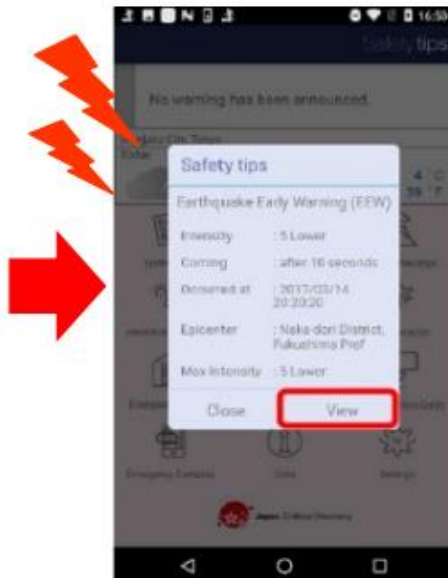


- ・自然災害の多い日本において訪日外国人旅行者が安心して旅行できるよう、平成26年10月から提供を開始した観光庁監修の外国人旅行者向け災害時情報提供アプリ。
- ・日本国内における緊急地震速報、津波警報、気象特別警報、噴火速報、避難情報、熱中症情報、Jアラート等をプッシュ型で通知できる他、対応フローチャートやコミュニケーションカード等、災害時に必要な情報を収集できるリンク集等を掲載。

### ・地震発生時のプッシュ通知



通常時



緊急地震速報プッシュ通知



取るべき行動

### 【対応言語数】:15言語

英語・中国語(簡体字/繁体字)・韓国語・日本語・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語・タイ語・インドネシア語・タガログ語・ネパール語・クメール語・ビルマ語・モンゴル語

Android:



iPhone



※本アプリは無料